

資料3

平成27年度 子ども・子育て支援関係予算【新規・拡充分】の実施状況について

プロジェクト名	事業名	予算額	内容	担当課	進捗状況
1. 教育・保育、子育て支援プロジェクト	(1) あんしん&すこやか保育応援事業	142,188千円	保育士の増員、私立保育園に対する増築補助等、低年齢児の受け入れのための体制・環境等を整備する。 ○ 低年齢児受け入れ園の増改築及び保育士の加配 ○ 潜在保育士の再就職支援 ○ 看護師の増員 ○ 家庭的保育事業の推進	こども未来課	低年齢児の受入のための水口西保育園、岩上保育園及び甲南南保育園に保育士等の職員配置を行い、また柏木保育園の増築及び給食室改修の補助を行う。 潜在保育士の再就職を支援するため人材バンク登録制度を立ち上げ、保育士人材確保研修を実施している。受入体制充実のため看護師の増員配置を行った。家庭的保育事業を1箇所設置した。
	(2) 児童クラブ施設整備事業	150,519千円	○ 平成26年度9月補正において予算措置した、平成27年度の児童クラブ拡充に向けた（利用対象者を小学6年生まで拡大）施設改修費。 ○ 平成27年度に、綾野児童クラブ及び貴生川児童クラブを追加整備する。	こども応援課	子ども・子育て支援新制度に対応するため、児童クラブの施設改修及増築を実施。（H27 利用者見込み数 815人、H26より受入れ可能人数は130人増） 大規模な増築及び改修 ・ 綾野児童クラブ増築 ・ 貴生川児童クラブ増築 ・ 柏木児童クラブ増築 ・ 大原児童クラブ改修 ・ 油日児童クラブ増築 ・ 土山かしきや児童クラブ改修
	(3) 児童クラブ支援事業	130,160千円	平成27年度から利用対象者を小学6年生まで拡大する児童クラブの職員確保及び処遇改善等を図るため指定管理料を増額する。	こども応援課	児童クラブの指定管理料を 52,335,112円増額を図り、児童クラブの職員確保等を行った。 平成26年度指定管理料 77,824,888円 平成27年度指定管理料 130,160,000円
	(4) 子育て支援員配置事業	11,551千円	市内5か所の子育て支援センターに「子育て支援員」を配置し、地域における子育て支援の連携・協働に向けたコーディネートや、子育て支援に関係する人材の「質の向上」に向けた取組等を行う。	こども応援課	平成27年4月より子育て支援を配置し、各地域で実施される子育てサロンの支援や子育てに関する情報提供など行っている。
	(5) 病児保育モデル事業	2,032千円	市内における病児保育の実施可能性を調査するとともに、モデル的に病児保育を実施する。	こども応援課	市内の医療機関において受入れ可能な施設を探しており、受入可能な施設がありしだい実施する予定をしている。

プロジェクト名	事業名	予算額	内容	担当課	進捗状況
2. 身近な地域での子育て支援プロジェクト	(1) こうか子ども・子育て応援団ネットワーク事業	2,791千円	住民や行政が一丸となった「子ども・子育て応援団」としてのネットワークを構築するとともに、地域での多様な子ども・子育て支援の連携・協働を促進する助成金の創設等を行う。 ○ こうか子ども・子育て応援団ネットワークの設立 ○ こうか子ども・子育て応援団ネットワーク形成助成金の創設 ○ 子ども・子育て情報発信ポータルサイトの開設	こども応援課	<ul style="list-style-type: none"> ・ こうか子ども・子育て応援団ネットワークについては、設立に向けて、関係者、関係機関等調整中 ・ こうか子ども・子育て応援団ネットワーク形成助成金については、平成27年10月に「こうか子ども・子育て応援団ネットワーク形成事補助金」を創設し、現在募集中。補助申請は1件で、子育て応援フェスタ2015開催予定（とき平成27年11月28日、ところ 忍の里プラザ） ・ 子ども・子育て情報発信ポータルサイトは、開設に向けて調整中
	(2) 学齢期の母親サポート事業「TUNAGARU(つながる会) 2015」	市民協働事業予算4,000千円のうち	就学時の母親支援と母親交流、孤立する母親サポート、父親の子育て参画を目的とした学び、楽しみ、運動して交流を行える事業を展開する。	こども応援課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民協働事業「子育て応援★CHEERS STATIONと協働し「学齢期の母親サポート事業 TUNAGARU会」を実施。各小学校を会場に年10回開催予定（5回開催済）
3. 家庭の自立・社会参加支援プロジェクト	(1) 児童発達支援事業指導員の増員	7,246千円	計画相談支援及び障害児相談支援を充実するため、児童発達支援事業指導員を1人増員する。	発達支援課	4月から嘱託指導員を1名増員し、3人体制による相談支援を実施中である。
	(2) 発達支援システム等の拡充	1,912千円	障害児支援利用計画の作成及びモニタリング等を充実するため、発達支援システム等の整備を行う。	発達支援課	利用計画作成業務等に優先して使える公用車を、8月に購入した。また、発達支援システム（PC）の機器更新を12月末までに行う。
	(3) 「発達障がい児を持つ保護者・教育者・関係者の発達障がいへの理解・対応・連携を学ぶ研修会」開催事業	市民協働事業予算4,000千円のうち	保護者や支援者が発達障がいを正しく理解し、対応・支援できるよう、関係者が一同に集う効果的な研修会や講演会を実施する。	発達支援課	市民協働事業として、こころ はなまると協定を締結し、今年度事業を実施している。
	(4) 学習支援事業	764千円	生活困窮家庭の児童等を対象に、学習支援を行う。	生活支援課	8月末からの事業開始に向け、生活保護受給世帯に対し事業趣旨説明等を行うと同時に、県内の大学や専門学校に対し学生サポーター 募集協力を行った。 8月12日にはボランティアに対し研修会を実施。 8月25日から学習支援事業「学んでいこうカ」を水口中央公民館において実施。 子どもについて、現在は生活保護受給世帯以外の子どもも含めて20名の登録。 ボランティアは教師退職者のメインサポーター2名と学生等サポーター13名。 今年度は21回の実施予定。
	(5) ひとり親家庭支援の充実	3,121千円	母子家庭等高等職業訓練促進給付金の増額をはじめ、ひとり親家庭への支援を充実する。 ○ 母子家庭等高等職業訓練促進給付金の増額 ○ ひとり親家庭ふれあい交流事業の拡充 ○ ひとり親家庭福祉の会活動補助金の増額	こども応援課	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひとり親家庭ふれあい交流事業 市内の子育て支援センターにおいて、各地域で実施。 水口地域 10月31日 こどもの森 土山地域 11月8日 子育て支援センター 甲賀地域 11月29日 かつら生涯学習館 甲南地域 11月1日 成田牧場他 信楽地域 12月12日 信楽中央公民館・ひとり親家庭福祉の会の活動補助金として、700,000円を交付

プロジェクト名	事業名	予算額	内容	担当課	進捗状況
4 子育てと仕事の両立推進プロジェクト	(1) こうか子ども・子育て応援企業認定事業	0千円	市内に所在する企業うち、子育て応援に積極的に取り組む企業を「こうか子ども・子育て応援企業」として認定し、市広報等により広く周知する。	こども応援課	現在、認定制度創設に向けて関係機関等と調整を図っている。
5 子どもと子育て家庭を支えるプロジェクト	(1) 妊婦健康診査公費負担の拡充	66,192千円	妊婦健康診査の基本健診に係る公費負担を、1人あたり20,160円増額し、46,200円とする。 《参考》標準的な基本健診費用 1人あたり68,480円	健康推進課	妊婦健康診査の基本健診に係る公費負担を、1人あたり20,160円増額し、46,200円としました。H27.4に既交付受診券の交換を行った。
	(2) 小中学生通院医療費助成（子育て応援医療）	11,200千円	小学1年生から小学3年生の全ての児童を対象（所得制限の廃止）に、通院にかかる医療保険の自己負担額の全額を助成する。	保険年金課	対象者に受給券を交付し現物給付を行う。12月初旬に対象者あてに手続きに関する案内通知を発送予定。郵送または、窓口受付により申請書受領後、受給券を交付。
	(3) (仮称) 子育て総合支援センター整備事業	18,000千円	子ども・子育てで支援を行うワンストップ拠点を鹿深夢の森内に整備し、妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援を行う。	こども応援課	甲賀町大久保地内鹿深夢の森内に子育て支援のワンストップ拠点として、(仮称) 子育て世代包括支援センターを整備するため、実施設計業務を発注。平成28年度に着工する予定